● 日本の主な火山活動

御嶽山では、火山活動には低下傾向がみられるものの、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。また、噴気活動や地震活動等が活発化する場合には、火口周辺に大きな噴石を飛散させ、火砕流を伴うような噴火となる可能性がある。火口から４km 程度の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒が必要である。

桜島では、爆発的噴火が発生するなど活発な噴火活動が継続した。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね２km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

口永良部島では噴火は発生しなかった。引き続き、火山活動は高まった状態で経過しており、新岳火口から概ね２km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけて、火口から海岸までの範囲では火砕流に警戒が必要である。

西之島では、噴火及び溶岩の流出が継続し新たに形成された陸地の拡大が確認されている。西之島の中心から概ね６km 以内の範囲では噴火に警戒が必要である。

十勝岳では、７月頃から、62-2 火口に近い観測点で山体浅部の膨張を示すと考えられる地殻変動の変化率が大きくなっている。このため、ごく小規模な噴火の発生する可能性が高まっていると判断し、16 日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを２（火口周辺規制）に引き上げた。

吾妻山では、12 日に継続時間が約 35 分の火山性微動が発生した。今後、小規模な噴火が発生する可能性があると判断し、12 日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを２（火口周辺規制）に引き上げた。

草津白根山では、湯釜付近の膨張を示す地殻変動が認められるほか、北側噴気地帯のガス成分にも活動活発化を示す変化がみられている。湯釜火口から概ね１km の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

阿蘇山では、中岳第一火口で 11 月 25 日から噴火活動が活発になり、断続的に噴火が発生した。中岳第一火口から概ね１kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山（新燃岳）では、北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられる。火口から概ね１km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）では、火山性地震が時々発生している。えびの高原の硫黄山から概ね１km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島では、噴火が時々発生した。火口から概ね１km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

蔵王山では、19 日と 29 日に火山性微動が１回ずつ発生した。登山等で火口に近づく際には十分注意が必要である。

表１　12 月 31 日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況
（※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中）

特別警報・ 警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル３（入山規制）	御嶽山、桜島、口永良部島
	入山危険	西之島※
	レベル２（火口周辺規制）	十勝岳、吾妻山、草津白根山、三宅島、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※、霧島山(えびの高原（硫黄山）周辺)
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル１（平常）	雌阿寒岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、安達太良山、磐梯山、那須岳、浅間山、新潟焼山、焼岳、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、九重山、雲仙岳、霧島山(御鉢)、薩摩硫黄島
	平常	上記以外の活火山

＊噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。

図１　12 月 31 日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

表２　平成 26 年 12 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概　　要
		種類、号数等	発表日時	
御嶽山	火口周辺警報（噴火警戒レベル３、入山規制）	解説情報 第 261 号～322 号	１日～31 日 08 時 00 分 16 時 00 分	噴煙・微動の状況、地震回数等火山活動の状況。
		火山活動解説資料	１日、５日、８日、12 日、15 日、19 日、22 日、26 日 16 時 00 分	噴煙・地震・微動・地殻変動の状況。現地調査の状況。
桜島	火口周辺警報（噴火警戒レベル３、入山規制）	降灰予報	28 日　08 時 45 分 31 日　03 時 54 分	噴火に伴い、降灰が予想される地域を発表。
		解説情報第 97 号～105 号	１日、５日、８日、12 日、15 日、19 日、22 日、26 日、28 日 16 時 00 分	爆発的噴火による大きな噴石の飛散状況。その他、地震回数等火山活動の状況。
口永良部島	火口周辺警報（噴火警戒レベル３、入山規制）	解説情報第 51 号～59 号	１日、５日、８日、12 日、15 日、19 日、22 日、26 日、28 日 16 時 00 分	噴煙・地震回数等火山活動の状況。現地調査の状況。
十勝岳	火口周辺警報（噴火警戒レベル２、火口周辺規制）	火口周辺警報	16 日　14 時 00 分	７月頃から山体浅部の膨張を示すと考えられる地殻変動の変化率が大きくなっているため、ごく小規模な噴火の発生する可能性が高まっていると判断し、噴火警戒レベルを１（平常）から２（火口周辺規制）に引き上げた。
		火山活動解説資料	16 日　15 時 00 分	

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概　　要
		種類、号数等	発表日時	
吾妻山	噴火予報（噴火警戒レベル１、平常）	解説情報第１号	12 日　10 時 30 分	12 日 06 時 21 分頃に発生した火山性微動の状況。地震回数・地殻変動等火山活動の状況。
	火口周辺警報（噴火警戒レベル２、火口周辺規制）	火口周辺警報	12 日　15 時 00 分	火山性微動の発生、地殻変動の変化、地震増加等火山活動が高まった状況となったことから、今後、小規模な噴火が発生する可能性があると判断し、噴火警戒レベルを１（平常）から２（火口周辺規制）へ引き上げた。
		火山活動解説資料	12 日　16 時 00 分	
		解説情報第２号～９号	13 日～16 日、19 日、22 日、26 日、29 日　16 時 00 分	噴煙・微動の状況、地震回数等火山活動の状況。
草津白根山	火口周辺警報（噴火警戒レベル２、火口周辺規制）	解説情報第 29 号～32 号	５日、12 日、19 日、26 日　16 時 00 分	地震回数等火山活動の状況。
阿蘇山	火口周辺警報（噴火警戒レベル２、火口周辺規制）	解説情報第 55 号、第 57 号～64 号	１日、５日、８日、12 日、15 日、19 日、22 日、26 日、28 日　16 時 00 分	噴火・降灰等噴火活動の状況。孤立型微動・火山性地震等の状況。現地調査の状況。
		解説情報第 56 号	１日　17 時 10 分	解説情報第 55 号の噴火発生時刻を 12 時 40 分から 13 時 40 分に訂正
		降灰予報	15 日　11 時 31 分 15 日　15 時 13 分 15 日　21 時 20 分 23 日　15 時 26 分 23 日　21 時 18 分 26 日　12 時 18 分 26 日　15 時 27 分 27 日　01 時 17 分 27 日　14 時 00 分 31 日　01 時 50 分 31 日　04 時 30 分 31 日　09 時 19 分	噴火に伴い、降灰が予想される地域を発表。
		火山活動解説資料	10 日　20 時 00 分	強風時に発生した９日夜間の噴火で、小さな噴石が中岳第一火口の南西～西側１㎞ を超えて落下。噴石の範囲等、現地調査の状況。
霧島山（えびの高原（硫黄山）付近）	火口周辺警報（火口周辺危険）	解説情報第 13 号～29 号	１日、５日、８日、12 日、15 日、19 日、22 日、26 日、28 日　16 時 00 分	地震回数等火山活動の状況。現地調査の状況
蔵王山	噴火予報（平常）	火山活動解説資料	19 日　11 時 00 分	19 日 04 時 38 分頃に発生した火山性微動及び傾斜変動の状況。
白山	噴火予報（平常）	火山活動解説資料	16 日　11 時 10 分	16 日 01 時 32 分頃に発生した山頂付近の深さ約３㎞ を震源とするマグニチュード 3.4 の地震の状況。
九重山	噴火予報（噴火警戒レベル１、平常）	解説情報第１号	26 日　14 時 30 分	25 日に発生した地震増加の状況。現地調査の状況。

注）表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。
　　この他、三宅島においては毎日 07 時と 17 時に火山ガス予報を発表している。